

請願

9月定例会では請願1件を新たに受理し、左記のとおり閉会中の継続審査としました。

閉会中継続審査の請願一覧

建設委員会

請願第9号

(仮称)学園東町1丁目計画新築
工事建設計画について

意見書

9月定例会では2件の意見書を可決し、関係機関へ送付しました。(要旨)

意見書とは、地方公共団体の公共の利益に関することについて議会としての意思を意見としてまとめ、国会または関係行政庁に文書で提出するものです。(地方自治法第99条)

生活保護における扶養義務について慎重かつ冷静な対応を求める意見書

国の発表によると平成24年3月末の生活保護受給者数は200万8千96人、前月から1万6百95人増で11カ月連続増加となっています。この数字は戦後の混乱期を上回っており、過去最多を更新することになりました。

この背景には経済状況や高齢化に加え、東日本大震災の影響もあると言われており、個人や家族の努力だけで解決するものではありません。

生活保護法では扶養義務者による扶養は保護の優先要件とさ



閉会中継続審査の請願一覧

建設委員会

請願第9号 (仮称)学園東町1丁目計画新築工事建設計画について

小平市議会 議会改革調査特別委員会

市民と議会の意見交換会

市議会では議会改革調査特別委員会を設置し、議会のあり方や議会運営の具体的な方法について調査を行っています。

本年度は、議会基本条例についての調査として、条例の委員会素案を作成しています。

このたび、その内容について報告するとともに、市民のみなさんの声をお聞きし、意見交換をする場をつくりました。

たくさんの方からご意見やご提案をいただき、議会を活性化させていきたいと考えています。どなたでも参加できます。



日時 12月15日(土) 午後2時~4時

場所 健康センター 4階視聴覚室

内容 議会基本条例委員会素案について
費用 無料
定員 80人 ※当日会場へ(先着順)
問合せ 議会事務局 042(346)9566

ついでに客観的な情報を提供すること。

2 扶養義務の要件にかかわる運用について適正に行うよう関係機関に徹底すること。

3 生活保護の制度改革に当たっては、実効性のある自立・就労支援メニューを強化するなど、慎重かつ冷静な議論を経て制度設計していくこと。

大飯原子力発電所3号機、4号機の再稼働の白紙撤回を求める意見書

野田首相は平成24年6月16日に、関西電力大飯原子力発電所3号機、4号機を再稼働することについて、政府の最終的な判断とすると表明し、再稼働を決

定しました。

東京電力福島第一原子力発電所の事故は、国や電力会社がつくった原子力発電の安全神話を根底から突き崩すもので、広範囲の地域に放射能汚染の被害をもたらし、住民の生活や経済活動を大きく脅かしています。

しかし、国は、国会に設置された東京電力福島原子力発電所事故調査委員会の最終報告書も出ていないなど、事故の検証を十分に行わない段階で短期間のうちに安全性の基準をつくり、

その後大飯原子力発電所再稼働が安全との政治判断をしています。また新たな原子力規制を担う原子力規制委員会設置法案は、平成24年6月20日に可決、

成立したばかりで、客観的に監視や評価、規制を行うための組織体制は整っていない状況です。

このような前提条件も整わない中で再稼働の決断は拙速過ぎっており、国民に大きな不安を与えるばかりです。

小平市議会は、平成23年6月定例会において、原子力推進から省エネルギーや再生可能エネルギーを中心としたエネルギー政策への転換を求める内容の意見書を全会一致で可決しました。

原子力発電に依存しない、持続可能な電力供給体制を一日も早く実現していくための施策を講じるよう強く求めています。

よって本市議会は、関係行政庁に対し、大飯原子力発電所3号機、4号機の再稼働の白紙撤回を求めます。

内閣総理大臣、総務大臣、経済産業大臣、内閣府特命担当大臣(原子力行政)、内閣官房長官あて



議会日誌

7月24日~10月23日
本会議、委員会、諸会議など



7月

- 24日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会
- 30日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会

8月

- 2日 東京河川改修促進連盟総会及び促進大会
- 6日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会
- 7日 議会改革調査特別委員会
- 13日 国分寺市議会議員視察来庁(ごみ処理の現況について)
- 16日 議会運営委員会(千葉県柏市視察)
- 20日 総務委員会(埼玉県さいたま市視察)
- 21日 生活文教委員会
大阪府泉大津市議会議員視察来庁(いきいき協働事業提案制度について)
- 22日 厚生委員会
- 23日 建設委員会(清瀬市視察)
- 24日 幹事長会議
- 29日 議会運営委員会
- 31日 湖南衛生組合議会臨時会

9月

- 3日 9月定例会初日
- 4日 9月定例会2日目(代表質問)

- 5日 9月定例会3日目(一般質問)
- 6日 9月定例会4日目(一般質問)
- 7日 9月定例会5日目(一般質問)
- 11日 総務委員会
- 12日 生活文教委員会
- 13日 厚生委員会
- 14日 建設委員会(市内視察あり)
- 18日 防災対策調査特別委員会
- 19日 議会改革調査特別委員会
- 21日 幹事長会議
- 24日 議会運営委員会
- 27日 9月定例会最終日
議会報編集委員会

10月

- 9日 一般会計決算特別委員会(11日まで)
- 12日 特別会計決算特別委員会
- 16日 議会報編集委員会
- 17日 議会改革調査特別委員会
- 19日 多摩六都科学館組合議会
- 22日 東京都四市競艇事業組合行政視察(静岡県湖西市、山梨県甲斐市、23日まで)
- 23日 東京都道路整備事業推進大会

贈らない 求めない 受け取らない

議員は、選挙区内の人に年賀状(答礼のための自筆を除く)を出したり、お金や物を贈ることとは法律で禁止されています。受け取った人も罰せられます。具体例は次のとおりです。

- お中元・お歳暮
- お祭りへの寄附・差し入れ
- 秘書や家族などが代理で出席する場合の結婚祝いや香典
- 町内会の催し物や旅行会などへの寸志・飲食物の差し入れ

議場見学



《小学3年生》
10月18日 十二小63人



あしがき

9月定例会では各会派からの代表質問を初めとして、市政全般について活発な議論が行われました。

今後も議会への関心と親しみを深めていただけるようにわかりやすい紙面づくりに努めてまいります。

お気づきの点がございましたら議会事務局にお寄せください。

〒187-1801 小平市小川町二丁目
13333番地
TEL 042(346)9566
FAX 042(346)9567